たまま法案は成立した。今後

『ディーセント・ワーク』が確

『ワークライフバランス』

結果として『高プロ』が残っ ら法案反対を訴えてきたが、



JTUC-TOKUSHIMA

発 行:日本労働組合総連合会徳島県連合会

編集責任者 島

各構成組織から105人が参加

和 久



vol. 298

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35の1

fax. 088 (655) 4113

E-mail info@tokushima.jtuc-rengo.jp http://tokushima.jtuc-rengo.jp/

当面の日程

- ◎ 12月10日(月) 2019春季生活闘争徳島県共闘会議
- 発足総会 (労働福祉会館別館5階ホール) (火)~12日(水) 全国一斉なんでも相談 ダイヤル(連合徳島会議室)
- 12月23日(日・祝) 連合徳島地域ユニオン 第10回定期大会(連合徳島会議室)
- ◎ 2019年1月8日(火)

2019連合徳島新年旗開き(徳島ワシントンホテル)

連合徳島第30回 中間期大会

18 5 19 年 運 動

方針を

補 強

力を維持強化し、運動の推進

決議 (案)を連合徳島青年委 選挙での勝利に向けた特別 挙および第25回参議院議員 告·提案、第19回統一地方選

を実現する力を磨く」「組織

中間期大会を開催した。 名が出席し、連合徳島第30回 来賓·役員·代議員等105 確かな一歩を」をテーマに、 月27日、徳島市の阿波観光ホ テルにおいて、「次の飛躍へ 連合徳島は、2018年11

さつに続き、全水道・渡邊代 議員、電機連合·良田代議員 を議長団に選出した。 新居会長代行の開会あい

力に感謝を述べ、「『クラシノ 駅前でのカンパ活動」での協 ランティア派遣および徳島 会長から「西日本豪雨でのボ ソコアゲ応援団!キャンペ |ッショナル制度 (高プロ)| -ン』の街宣活動で長時間労 連合徳島を代表して森本 撲滅に向けて『高度プロフ 受けた。

員長)がそれぞれ報告した。 財政検討委員会報告(新居委 報告(松本会計監查員)、組織 長)、2018年度会計監査 2018年度活動経過報告 (島事務局長)、2018年度 報告事項では執行部から、 般会計報告(小谷財政局

企画業務型裁量労働制』に いて、問題点を指摘しなが

議事では、島事務局長が (案) 『総論では、次の

員から、連帯と激励の挨拶を 推薦議員ネットワーク各議 代表して、四国労働金庫・寺 立憲民主党徳島県連・藤本事 立された職場づくりに向け 西徳島営業本部長、連合徳島 副代表、労働福祉事業団体を 連·加村組織委員会委員長、 務局員、国民民主党徳島県 ックを代表して連合香川・森 総合組織局長、連合四国ブロ た取り組みを加 社会民主党徳島県連合·中野 会長、徳島県·後藤田副知事、 続いて、連合本部・山 」と力強く挨拶した。 加速して

⑦「持続可能な社会に向けた

019年度連合徳島運動方 生活者の立場に立った政策 組むべき課題として「働く者、 飛躍に向けて、2年間で取り 〈第1号議案〉 2018—2

現に向けた政治活動の強化 000万連合』実現に全組織 現」⑤「男女平等社会の実現 用労働者·未組織労働者·若 織強化を進め、3年後の『1 取り組み」④「労働条件の底 会に向けた政策・制度実現の 者の支援と労働相談センタ る2年とする」②「非正規雇 次代の運動への橋渡しとな を高める」、各論では、① に向けた取り組み」⑥政策実 ディーセント・ワークの実 上げ・社会的横断化の促進と ーの設置による対応強化」③ が結集し、社会連帯を高めて、 働くことを軸とする安心社

満場の拍手で承認された。 度連合徳島会計予算 (案)に 剰余金処理(案)、2019年 政局長から第2号議案20 現』の主要課題7点につい ついて提案し質疑討論の後、 ディーセント・ワークの実 18年度連合徳島一般会計 て提起した。続いて、小谷財 質疑では、自治労徳島県本

規制について」また、地域ユ 態に対する労働時間の上限 職員の自然災害及び非常事 部・中川代議員から、「自治体 ニオン・掛尾代議員から、「労

2018年10月21

大抽選会では、

昨年の景

連合本部代表 山根木総合 組織局長があいさつ

連合四国ブロック代表 連合香川森会長があいさつ を行い、競技が始まった。 和だった。

し、連合徳島組合員とその協合同秋の大運動会を開催 た。昨年は台風のため中止 家族約450人が参加し Ш は秋晴れの絶好の運動会日 を余儀なくされたが、今年 一人が元気な声で選手宣誓 開会式では、小学生男女 河川敷で連合徳島・3地



家族や仲間の交流を深め、健康促進を!

うルールに変更し、 から第5・第6走者が他の ワーク良く頑張る姿は最 走者と同じく半周走るとい った。選抜対抗では、今年 ム編成によるリレーも行 チーム







組合員やその家族で楽しんだ 運動会·抽選会

最後の競技「選抜対抗リレ が会場に響き渡っていた。 技で構成され、 人や子どもが共に楽しむ競 グッズ探し、綱引きなど大 玉入れ、鳴門の渦潮、防災 運動会はパン食い競争、 では、子どもだけのチ 大きな歓声





とができた。 の目的を果たし、

ッフの方々のスムーズな競 が発表された。また、スタ 技運営により大きなケガも 品も含め、多くの当選番号 トラブルもなく、

合員同士の交流を深めるこ 家族や組 健康増進

ぞれの立場から参加者全員 働の削減を進めていくこと 法の施行を控え、長時間労 賃金未払い問題をはじ 働き方改革関連 労働

めとする労働相談に、

連合徳島の代表として森本会長があいさつ

絡 島 協 労 働 会を開 局 と労働 催 問 題

働相談対応の強化の必要性

等について」要請があった。

徳

第4号議案·第19回統一

方選挙立候補予定者の推薦

について、大谷副会長から報

労働問題連絡協議会を開催 し、森本会長をはじめ五役 10月2日、徳島労働局との 連合徳島は、2018年 連

が発言し、

方から、代表挨拶の後、 13名が参加した。 徳島労働局、 、連合徳島双

提案し、すべての提案を満場 会宣言 (案)を藤田副会長が 員会小畑委員長から提案、大

の拍手で採択した。

ンを行った。 の後フリーディスカッショ 要政策や課題を説明し、 そ

連合徳島の参加者はそれ 主

がんばろうで中間期

大会を

つの後、新居会長代行の団結

尾関副会長の閉会あいさ

島のこれまでの活動を評価 行政として適切に対応して め各部室長からは、連合徳 いくことを求めた。 鈴木徳島労働局長をはじ

きかけるなど、労働行政と 主に法令の遵守を強力に働 して監視・監督を強化して いただくと共に、県内事

いくことが説明された。

体の事業紹介」「誠実な政治の大

のある社会づくり」「労働福祉団 率の少なさ」「思いやり・優しさ

切さ」などを訴えた。

員、が登壇し、「公務員の人口比

部連合会から中野北島町議会議

越会長、国民民主党徳島県総支 社) 徳島県労働者福祉協議会川 渡邊幹事、労働福祉団体から(公

や調査・研究、過労死等防止の

過労死等の事案分析

けて職場の労働組合が果たすべ 防止対策等、過労死の防止に向 36協定の適正化やハラスメント

き役割は大きい。連合徳島は新

重要性に関する周知・啓発など

めの対策に関する大綱』を閣議 月24日に『過労死等の防止のた とを周知したあと、「政府は7 過労死等防止啓発月間であるこ 織から25人が参加し、街頭宣伝・

種・対象者別の対策も盛り込ま

民民主党の政策」を述べた。

等法が施行されて32年が経過し 委員会委員長が、「雇用機会均

職場のあらゆるハラスメントに

対応できる対応できる包括的な

労働福祉団体の取り組み

れた事などは過労死等防止対策

行政機関等における対策や職 ど長時間労働削減に向けた労働

最低賃金のビラ配りを行った。

冒頭、連合徳島森本会長から、

な実績を反映したものとして評 推進法が制定されて以降の着実

価する。労働時間管理とともに

前行動を2018年11月2日に

JR徳島駅前で開き、各構成組

ENGOキャンペーン」徳島駅

に、労働時間の客観的な把握な 制度が新たに明記された。さら

| クラシノソコアゲ応援団!R

過労死等防止月間啓発

く」と強く訴えた。

長

時間労働

ント対策や勤務間インターバル

合員の総力を挙げて、

対策に関する大綱』を契機に組 たな『過労死等の防止のための

の取り組みを踏まえ、

ハラスメ

八間らしい仕事実現求め 徳島駅前でアピール行動 ディーセントワーク全国一斉行動

行った。 駅前行動を2018年10月16日 RENGOキャンペーン」徳島 参加し、街頭宣伝・ビラ配りを 合徳島各構成組織等から39名が 賃金」| ディーセント・ワーク にJR徳島駅前で開き、「最低 「アクション36」をテーマに連 「クラシノソコアゲ応援団!

可能な雇用環境を構築し、国民 が減少していく中、誰もが参画 いる。徳島県内でも労働力人口 36』と銘打った運動を展開して させるため、『Action! のない職場でもしっかりと定着 時間外労働の上限規制を、組合 視野に入れ、職場環境の改善や 生活の維持・向上をはかるため 対応する働き方の実現と生産性 には、働く者の多様な価値観に 連合は、働き方改革関連法案を

冒頭、連合徳島森本会長から、 島は、すべての職場で働く者が とするなどの『ワーク・ライフ・ 種によって取り組みの濃淡や負 要となるため、産業全体として る。特に、長時間労働の是正や 労使にとって『人材の確保・定 の向上が必要であり、人手不足 バランス』実現に向けた取り組 者の雇用安定、安心して育児・ る必要がある。また、非正規労働 担感の偏在が生じないようにす 整備が従来以上に重要課題とな 着』と『人材育成』に職場の基盤 が深刻さを増し、働き方改革関 みも必要であると考え、連合徳 介護・治療と仕事の両立を可能 の際には、企業規模や特定の業 めることが重要である。またそ 実現したい姿を共有した上で進 連法案が成立した中、個別企業 業実態に適合した取り組みが必 『同一労働同一賃金』の実現は産

大谷議長、連合徳島青年委員会

続いて、官公労から公務労協

と訴えた。

ンスの徹底を推し進めていく_ バランス』の推進、コンプライア ク』の実現と『ワーク・ライフ・ に就くこと『ディーセント・ワー



-ドを持って道行く人にアピール

徳島県中小労働対策本部 **甲国Koyo光洋 (無錫) 密封科技有限公司を見** 結成25周年記念事業

加した。 学した。当本部の幹事10名が参 封科技有限公司【KWK】を見 工場のKoyo光洋(無錫)密 シーリングテクノ株式会社無錫 国江蘇省無錫市を訪れ、光洋 成25周年記念事業として、20 18年11月3日から4日間、中 徳島県中小労働対策本部は結

まではすべての原材料は日本か 用泥水シール工場、2008年 産を開始した。2011年1月 8月増設した軸シール工場の生 4年4月Wheel BRG. 科技有限公司を設立し、200 0%出資で、光洋 (無錫) 密封 に光洋シーリングテクノ㈱10 2002年12月、中国無錫 全製品を日本へ輸出

> 地企業による受注などの需要が していた。生産コスト削減 あり、2011年2月中国国内

置など、様々な工夫を伺い、社庫部品管理に平面図ボードの設 安全衛生配慮に耳栓の装着、 上をめざす活動を行っている。 職場づくり、そして生産性の向 を製造している。現場には4S 70人、平均年齢32歳、2班2 員がイキイキと働き、整然とし 動を徹底させ、安全で、健康な 造で、高密封性のオイルシール クト・省資源、最適なリップ構 交代勤務体制で、軽量・コンパ (整理、整頓、清掃、清潔) 無錫工場は従業員が3

販売活動はスタートした。

た現場に感心した。 中国政府は 在 運

応えるために、商品開発などに となる。日本企業はこの転換に 車販売を禁止する方針を打ち出 取り組んでいる。 V車)時代に本格突入すること 2030年に国内でのガソリン 世界市場は電気自動車(E

バル化を進める中、

企業成長の

今回の見学を通じて、グロー

ために、海外進出を展開した日

本企業の現状を知り、商品・

熊本地震の特徴 ベース ボラ

ていきたい

重な経験を今後の活動に活かし

た日系企業の姿に感服した。

貴

(ローカル人材育成) に成功

質疑を交わした。

指摘対策に追われたことなどの

「現地化」から人材の現地化製造・開発・販売など多くの

同士のトラブルには、 防の立場により生じた正反対の 対処すること、地元の公安と消 のマニュアルを作成し、公平に 自動化率を高めること、従業員 対応には、手作り作業を減らし 意見交換では、人件費高騰の 罰則付き

ンティア第9陣までの1,61

キャンプの立ち上げから、 と被害状況の説明の後、 務局長からは、

5名を受け入れた取り組みを述

るためにも、まず自分が生きる

た。まとめでは、他人を助け



徳島県中小労働対策本部幹事10人が参加

関連する法制度、

構成組織等から19名が参加した。 座第5講座・修了式を開催し、

連合本部と連合熊本の災害発

会した。

ポートチーム(VST)養成講

労働者福祉会館502会議室に

連合徳島ボランティアサ

2018年10月27日、

、徳島県

四国ブロック 女性会議 2019春季生活闘争方針を説明 **|女平等における課題**

町議会議員より「過労死防止」 党徳島県総支部連合会中野北島 福祉協議会川越会長、国民民主 務局長、(公社)徳島県労働者 向けた取り組みを展開していン36の推進など過労死等ゼロに 続いて、民間大手部会鎌谷事 人が参加した。 開催され、本部及び各県から34 高知市三翠園において、 019四国ブロック女性会議が はじめに、井上連合高知女性 2018年11月16日~17日、 連合2

県民にビラとティッシュを配布 男女平等参画運動だと考えてい しかない。そのための課題が、 新しい運動、ステージをつくる ズムに対抗して行くためにも、 田連合高知会長が、「ポピュリ 連合四国ブロックを代表して折 行こう」とあいさつした。続いて 機会均等を図るため取り組んで わせられて来ただけだ。本当の ができたのか。女性が男性にあ たが、雇用の分野で平等な社会

対策についての現在の連合の取ている」と、ハラスメント防止

るとの考えから意見反映を行っ

施策、禁止する規定が必要であ

り組みを説明。「本日の会議で

みなさんが学び・感じたことを

職場に持ち帰ってほしい。また、

連合2019四国ブロック女性会議

松野部長から、

男女平等政策に

続いて、連合熊本 佐々木事

いきたい」と述べた。研修では 生の声を連合の運動に活かして あいさつした。的な取り組みをお願いする」と 性だけの課題ではないが、主体 る。男女平等参画の課題は、女 換を行った。

局長から、「連合は労働政策審 議会、雇用環境・均等分科会で、 つぎに、山本連合本部副事務 法について意見交換を行い閉会 告、女性委員会役員会の開催方 となった。 2日目は、各県からの活動報

連合本部山本副事務長があいさつ

するべきなのかについて意見交 事業主に何を求めるのか、また、 労働組合としてどのように対応 の説明を受けた。その後、ハラ おける暴力とハラスメントにつ スメント事象が起こった場合、 課題における取り組みについて 9春季生活闘争方針、男女平等 いて、小倉次長からは、201 仕事の世界に

ボランティアを派遣する3月31 た、岩手・宮城・福島3県での 011年3月11日から災害救援 の6か月間を時系列で説明。ま 日までの苦労と、活動修了まで からは、東日本大震災発生の2 ディスカッションを行った。 連合本部山根木総合組織局長

あった。特にボランティア活動 心構えの重要性ついて説明が さとボランティア活動における 強調した。 ともに周知することの大切さを ること・しないこと」を理由と での「3つの原則」「6つのす 活動拠点作りの場所確保の大切



20人に修了証書交付

ーム養成講座 サポートチ

生時の対応を学習

20人に修了証書交付

すべく来年度もVST養成講座 期連合徳島VST養成講座を閉 を開催します」と挨拶し、第18 軽減できるよう活躍していただ 連合徳島ボランティアサポート 当っての挨拶があり、最後に、 きたい」と受講修了証授与に センター(VSC) 國見代表より だ経験を活かし被害を少しでも 加者へ受講修了証が手渡され、 提とする」と締めくくった。 「大災害への防災・減災に対処 ことを考えて「共助は自助を前 ボランティア養成講座で学ん 修了式では、森本会長より参



パネルディスカッション